

かんしん 感震ブレーカー

ってなに？



地震を感知すると自動的に電気を遮断し
電気火災を防ぐ器具です。

地震による
電気火災って？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、
停電が復旧したときに発生する火災（通電火災）です。

なぜ
感震ブレーカーが
必要なの？

電気火災は、過去の
大地震での火災原因の **約6割**

リスクを減らす

通電火災を防ぎ、
火災から家と家族を
守ります。

大切な命を守る

避難ルートや
安全対策の時間を
確保できます。

財産を守る

家屋や財産の
損失・損傷を
防ぎます。

感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する
余裕がないときに電気火災を防止する有効な手段です。

住宅分電盤の種類に適した感震ブレーカーを選びましょう！

分電盤タイプ
(内蔵型)

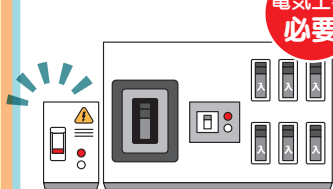


電気工事
必要

分電盤に内蔵されたセンサーが
揺れを感知し、ブレーカーを落と
して電気を遮断します。

約5～8万円

分電盤タイプ
(後付型)



電気工事
必要

既存の分電盤に感震機能を外付け
できるタイプです。
多くの家庭に設置できます。

約2万円

コンセントタイプ



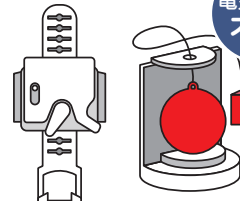
電気工事
必要

電気工事
不要

コンセントに内蔵するタイプと
差し込むだけで電気を遮断する
タイプがあります。

約5,000円～2万円

簡易タイプ



電気工事
不要

手軽に設置でき、ばねの作動や
おもりの落下によりブレーカーを
落として電気を遮断します。

3～4,000円程度

電気工事が不要なものは家電量販店やインターネットで購入できます。

感震ブレーカーの設置に関わらず、
平時から停電対策に取り組みましょう。

お問い合わせ：加古川市消防本部 予防課予防係

079-427-6532